

常楽伐淨(じょうらくがじょう)

この言葉は私が一番好きな言葉でもあり、一番自分自身にもいい聞かせている言葉でもあります。

自分自身が、淨まっただけは常に日々楽しい。私は、お寺と寺(尼僧、住職)と共に開山(ていさん)しています。皆さん、お参りや遊びに来られて話しを色々存してゆきます。

二通りお話しをした後、仏様の前で話しをしている自分に気づき、そのまで自分の身の内の悩みや、他人の悪口存ど様々存事を言っている事に、反省する自分にもどってしまいます。その時に暗い顔から、明るい顔に変わるのを見てみると、とても美しいのです。

帰路に着かれる時は、すがすがしく、楽しくそうに帰ってこられます。これこそ自分自身が淨まり、楽しくなったのでしょう。何事においても、常に楽しいのは、自分が淨まっただけ

下、相手も喜び、自分も楽しめると思ふ事あり。

簡単な説明で可か以上です。